

参謀總長、回答案

陸密

首題ノ件、閱シ三月二十五日参密第ニ七号

ヲ以テ照會ノ趣異存ナシ

八三

右要領 允裁後

第十九第二十師團司令部無線電信要員

補充要領制定方施行ノ件

上 奏 案

第十九第二十師團司令部無線電信要員補

充要領制定ノ件 允裁相成候、付テハ別紙

軍令案ノ通之方施行ヲ命セラレ度謹テ

券又

三月廿九

軍令案

(別紙ノ通)

陸軍部 第四號

820

右要領發布ト同時

第十九号第三師團司令部無線電信要領

補充要領細則規定ノ件

陸軍一般ノ達案

(陸密)

(別紙ノ通)

九回

820

陸軍

決定案

秘

朕第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領ヲ
制定シ之ヲ施行シ命ス

御名 御璽

昭和二年三月廿九日

陸軍大臣 宇垣一成

軍令陸乙第百三號

第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領

第一條 本要領ハ第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領ニ依リ

員ノ補充ニ関スル事項ヲ定ム

第二條 第十九第二十師團司令部無線電信要員ノ補充ハ

電信聯隊中ノ者ノ轉属ニ依ル

第三條 前條ノ要員ニ充ツル者毎半年兵卒二十四名ヲ電

信第一聯隊ニ増加徵集シ之ヲ同聯隊ノ定員外トス

第四條 陸軍大臣ハ必要ニ際シ下士以下ノ一部ヲ臨時轉

属セシムルコトヲ得

第五條 轉属スヘキ兵卒ハ朝鮮港灣上陸ノ時ヲ以テ近

衛師團長ノ所屬ヲ脱シ第十九若ハ第二十師團長ノ所

屬ニ入ルモノトス但シ此ノ人員ハ一時新所屬部隊ノ定員

外トナスコトヲ得

第六條 轉属ノ為ニ兵卒ヲ出発セシメタルトキハ第十九第

二十師團長トシテ陸軍大臣、参謀總長ニ報告スルモ

ノトス

第七條 本要領實施ニ関スル細部ノ事項ハ陸軍大

臣、参謀總長協議決定ス

附則

本令ハ昭和二年四月一日ヨリニテ施行ス

第十九、第二十師團司令部無線電信要員トシテ昭和二

年四月及六月ニ配属スヘキ者ヲ轉属区分列表ノ如シ

別表

<p>第十九第二十師團司令部無線電信要員轉屬區分表</p>		轉入部隊		轉屬人員		轉屬時期		轉出部隊	
		第九師團司令部		第十師團司令部		電信第一聯隊			
備	考	工兵曹長	三	昭和二一年四月	電信第一聯隊	工兵曹長	二	昭和二一年四月	電信第一聯隊
		工兵軍曹	一	昭和二一年六月		工兵軍曹	一	昭和二一年六月	
		工兵上等兵	六	昭和二一年六月		工兵上等兵	五	昭和二一年六月	
		工兵(三)等卒	八	昭和二一年六月		工兵(三)等卒	五	昭和二一年六月	
備		<p>一本表中(三)等卒ハ二一年兵トス</p>							
考		<p>二本表ニ示ス兵卒ノ人員ハ昭和四年一月九日迄電信第一聯隊ノ定員中ヨリ之ヲ缺ク</p>							

陸密第 104 號

第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領細則
規定ノ件達

第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領細則左ノ通定
昭和二年三月二十九日

陸軍大臣 宇垣一成

第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領細則

第一條

昭和二年軍令陸乙第四號第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領(以下無線)實施ニ關スル細部ノ事項ハ別ニ規定スルノ外本細則ニ據ル

第二條

第十九第二十師團司令部無線電信要員(以下無線)ノ特業區分左ノ如シ

下士ハ總テ無線電信術修業者、第十九師團司令部兵卒中十二名ハ無線電信通信術修業者、二名ハ同建築術修業者、第二十師團司令部兵卒中九名ハ無線電信通信術修業者、一名ハ同建築術修業者トス

第三條 要員タル下士ハ轉屬後尚二年以上現役ニ服スヘキモノナルヲ要ス
 第四條 要員中兵卒ハ毎年概木十月電信第一聯隊ノ初年兵中ヨリ轉屬ス

近衛師團長ハ第十九第二十師團長及陸軍運輸部長ト協議ノ上前項ノ轉屬ヲ實施スルモノトス

第五條 前條兵卒ノ轉屬ニ依リ舊年次兵ノ除隊迄新所屬部隊ノ定員ヲ超過スルモノハ要領第五條^{仕青}規定ニ依リ之ヲ其ノ隊ノ定員外トス

第六條 必要ニ際シ臨時ニ下士以下ノ一部ヲ轉屬セントスルトキハ陸軍大臣ハ之ヲ關係師團長及要スレハ陸軍運輸部長ニ令達ス

第七條 轉屬ニ際シ下士以下ノ携行著裝スヘキ兵器被服ハ特ニ示スモノノ外旅行ニ必要ナルモノニ限り其ノ現品ハ轉屬後原所屬部隊ニ返送スルモノトス

第八條 近衛師團長ハ第四條ニ依リ兵卒ヲ轉出^屬セシメタルトキハ之ヲ本人ノ本籍地所管聯隊區司令官ニ通報スルモノトス

一三八號

本館 參密第ニ一七號第一

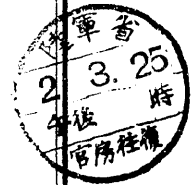
第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領

同細則^別制定ノ件照會

昭和二年三月廿五日 參謀總長 鈴木 莊

陸軍大臣 宇垣 一成 殿

首題ノ件ニ關シ別紙ノ通制定致シ度異存無クハ要領ニ在リテハ連署
可仰 允裁細則ニ在リテハ令達方取計ハレ度



小林又七印行

陸軍

8801



客一三八二



第四四號

軍事學第四卷

電報譯 四月 廿五日 午前 二時 五分 著

宛 發信者 第二十師司令部

二〇師副

軍令陸乙四師ノ 無線電信要

負トシテ 轉屬セシメラルルハキ 下士 營外

居住ト解ス、管内居住者トセラルル

モノアリヤ 至急返電アリタシ

陸軍

6801

Handwritten notes at the bottom: 下士三名中一名は 返電アリ 四月廿五日

手帳第四号

號

令部

信要
外
ル

6801

軍

軍可深ニ其ノ如ク是向
 下士三名中一名ノ外、他ノ者ヲモ
 返戻ス
 返戻ス
 軍可深ニ

0601

第 一 三 八 一

參謀本部 參密第一一七號第三

第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領
制定御裁可ノ件通牒

昭和二年三月廿九日 參謀總長 鈴木 莊

陸軍大臣 宇垣 一成 殿

發ニ連署ヲ以テ上奏シタル第十九第二十師團司令部無線電信要員補充要領制定ノ件別紙ノ通 御裁可相成タルニ付通牒ス
追テ御裁可書ハ用濟後返却相成度

2. 3. 31
午 9.15

陸軍省 252 勅員課

第一一六七號

陸軍